

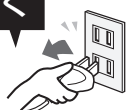
プラズマクラスターイオン発生ユニット(電極部)

6 カ月※に 1 回程度
(※ 1 日 24 時間使用した場合)

安定して高濃度プラズマクラスターイオンを放出するためにも、こまめなお手入れが必要です。

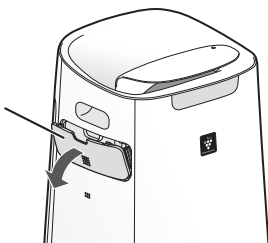
1 電源プラグを抜く

抜く



2 ユニットフタを取りはずす

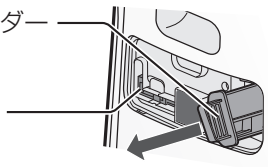
ユニットフタ



3 ユニットホルダーのつまみ部を持って引き出す

ユニットホルダー
つまみ部

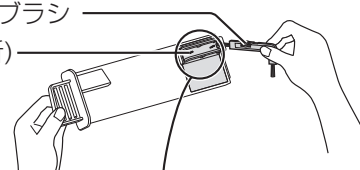
ユニット清掃
ブラシ



4 ユニットの電極部に付いたホコリを、付属のユニット清掃ブラシや、市販の綿棒で取り除く

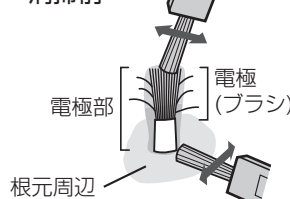
ユニット清掃ブラシ

電極部(2カ所)



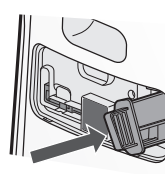
清掃前

清掃後

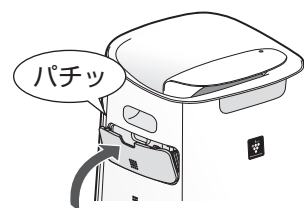


イラストと実際の電極部の形状が異なる場合があります。また、清掃によって電極(ブラシ)の一部が切れ落ちる場合があります。いずれも性能上問題ありません。

5 ユニットホルダーとユニットフタを取り付ける



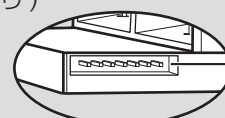
パチッ



- ユニットホルダーは奥までしっかり挿入してください。挿入が不十分な場合は、運転時にエラー「E9」を表示します。

ご注意

- 付属のユニット清掃ブラシ以外でお手入れしない。(故障の原因)
ただし、電極部の根元周辺がひどく汚れている場合は、先を水で少し湿らせた綿棒でお手入れする。
- 電極(ブラシ)を直接手で触らない。(痛み・かゆみのおそれあり)
- 電極を変形させない。(故障の原因)
- 接続端子を触らない。(故障の原因)



接続端子